都市整備常任委員会 視察報告書

市政同友会 山 口 道 夫

平成30年10月31日(水)~11月2日(金)

平成30年10月31日(水)

広島県尾道市 サイクリングポートみなとオアシス尾道 ・みなとオアシス瀬戸田について

尾道市の出席者 議会事務局事務局長 佐藤顕治様 建設部港湾振興課企画調査係長 明上浩之様 ル 企画調査係専門員 小野英樹様

佐藤事務局長より歓迎の挨拶と尾道市の概要説明をうけた。

尾道市は「山なみ」「島なみ」「海なみ」の街で、観光を中心にレモン生産日本 一の農業と造船業さらに近年は液晶関係の新しい産業が生まれた。

今年 7 月の豪雨災害の影響で断水となり、飲食業や観光に大きな被害が発生したが現在は少しずつ回復してきているとのこと。

港湾振興課より「みなとオアシス」についての説明をうける。

「みなとオアシス」はみなとを中心とした地域において、住民の交流や観光振興を通じ、地域を活性化させるため、国土交通省港湾局長が登録するもので、中国地方エリアに 20 個所のオアシスが展開しているとのこと。

オアシス尾道は、市街地に隣接したウォーターフロントに位置しており、音楽コンサートや講演会が年間を通じて行われている「しまなみ交流館」やホテルや売店・レストランがある「ポートターミナル」、尾道大橋や新尾道大橋、対岸の向島を望むことができる「緑地」、県所有の上屋を整備しサイクリストに対してのプロショップやベーカリー・雑貨のショップにレストランやホテルを併設した「ONOMICHI U2」の海沿いにウッドデッキが敷かれて海を眺めながら散歩が楽しめる施設が整備されており、しまなみ海道の起点で、サイクリングの拠点として、また、市民や国内外からの観光客が集う交流の場として港の賑わいと雰囲気を醸成しているとのこと。

U2には外国人を含めて年間25万人から27万人が訪れているとのこと。 しまなみ海道の各島にレンタサイクル基地があり、利用料1000円でサイク リング自転車が借りられ、どの島でも乗り捨てができるとのこと。また、民間 の家などがサイクルオアシスとして、空気入れや水の給水・トイレなどを提供 してサイクリストを迎えているとのこと。 今後は、滞在型の観光を目指して対岸の向島から尾道の夜景を見ることが出来るように、数多くあるお寺のライトアップや坂道のライトアップを整備するとともに、現在ホテル数が不足して観光客が広島や宮島に宿泊場所を求めているので、地区計画の変更を計画してホテル数を増やしていきたいとのこと。

横須賀市では久里浜港がみなとオアシスに指定されたので、賑わいの創出のため、三浦半島でもサイクリングが盛んになってきているので、関連施設の誘致など検討していく必要性を感じた。さらに、尾道の港と規模は違うが、渡し船があるなど浦賀と似ている部分があり、久里浜港と浦賀港の連携も考えられると感じた。



U2海沿いウッドデッキ



U2内のサイクルショップ

平成30年11月1日(木)

広島県福山市 道路不具合通報アプリ パ撮ローズについて

佐藤事務局長より歓迎の挨拶を受けたあと、表議事調査課長より福山市の概要説明をうけた。

今年は水野勝成が備後10万石の領主として、福山城築城後、400年をむかえ、

備後の政治・経済・教育・文化のかなめとして発展してきた。バラの街として ご当地ナンバー「福山」やふるさと大使を通じて、鞆の浦や崖の上のポニョと 観光にも力をいれているとのこと。

土木管理課より調査項目の説明をうける。

ネーミングは、バラの街とスマートフォンから撮って通報することから、パトロールを意識して「パ撮ローズ」としたとのこと。

市民などの道路利用者が、市道上における舗装の損傷や上下水道の漏水、マンホール蓋の不具合などを発見した際に、自身のスマートフォンから現場写真と位置情報を土木管理課に通報できるアプリで、本年4月より運用を開始して6か月で860名が登録し400以上の情報があったとのこと。

いままでは、土木管理課が年間5回の定期パトロールをして年間1000件 以上の補修個所を発見し補修してきたが、このアプリが普及していくことによ りパトロールの回数を減らしていきたいとのこと。

また、この制度により、より迅速な作業が可能となり市の責任となる事故を減らしていくことができるようになった。

何時、市民からの通報があるか不明であり、職員をパソコンに張り付けること は出来ないので、着信アラーム機能をセットして対応しているとのこと。

「パ撮ローズ」には的確な情報提供を受けるために、個人のコメント記載(自由記載欄)は禁止し、市が設定した10項目から選択して通報してもらうとのこと。通報内容は、陥没・穴ぼこがある。カーブミラーが壊れている。落石がある。水道管から水が出ている。など解りやすい項目にしているとのこと。

国道・県道の連絡に対しては、国・県にメールで対応するとともに通報者にも その旨を連絡している。

この制度導入による効果としては、写真により損傷状況の詳細な把握が可能となり、応急対策等の適確な事前準備が可能となったこと。現場の正確な位置を、パソコンの地図上で確認できるようになったことで、より円滑で迅速な現場対応につながったこと。手軽に通報できることから、広く多くの情報がよせ

られるようになったことなど効果があがっているとのこと。

デメリットとしては、登録がメールアドレスのみでスマートフォンを持たない 人は通報ができないこととのこと。

市民にこの制度を知ってもらうために、「市民通報アプリ・パ撮ローズ、次のような道路の不具合を見つけたら、アプリで通報をお願いします。」とチラシを作成しているとのこと。(資料添付)

自分も市内でオートバイに乗っている時・歩行の時に、道路不具合に気が付いたときに土木部に連絡を取るようにしているが、この制度があれば、さらに迅速な連絡が取れるので横須賀市での導入について議論していきたい。



福山市 パ撮ローズ案内パンフレット

平成30年11月2日(金)

兵庫県神戸市 ヴィッセル神戸練習場 いぶきの森球技場について

神戸市の出席者 市会事務局 政策調査課長 松下昭彦様 教育委員会事務局 スポーツ体育部長 黒田 徹様 スポーツ体育課市民スポーツ係 岩本昌浩様

松下政策調査課長より歓迎の挨拶と神戸市の概要について説明をうけた。 スポーツ体育部より調査項目の説明をうける。

練習場を整備した経緯は、平成6年に神戸に J リーグのプロサッカーチームを誕生させるために、岡山県の川崎製鉄サッカー部を誘致し、その後、市から出資・職員の派遣を行い市の外郭団体となったので、活動するために不可欠となる練習場の整備を平成7年に、市が造成した産業団地に天然芝2面とクラブハウスを整備したが、その後に天然芝グランド2面、人工芝グランド1面、クラブハウス、市民利用クラブハウス、更衣室、駐車場等を現在地に再整備したとのこと。

練習場整備費用は、合計658,000千円で、神戸市315,000千円・ JAWOC(※)126,000千円・運営会社217,000千円で、主な内訳は 天然芝グランドに2億3千万円・クラブハウス2億円・人工芝グランド1億円・ 夜間照明に3,800万円とのこと。

維持管理費は、競技場の位置づけが普通財産で賃貸借契約により貸付を実施し、日常的な維持管理は楽天ヴィッセル神戸㈱がおこなっているが、練習場は一般開放もおこなっているのでそれに伴う経費を市が負担している。H30年の賃借料は約9,200千円で、クラブハウス清掃料やグランド整備など一般開放に係る委託料は約10,800千円となっており、開業後の芝張替については経費折半とのこと。

賃貸借契約を随意契約とした理由は、ホームタウンとしてのヴィッセル神戸への練習場提供という役割に加えて、ヴィッセル神戸や県サッカー協会等を通じて、青少年サッカー振興や大会利用等に有効活用できるとともに、市民スポーツの育成・振興に寄与できるためとのこと。

市民の利用については、土・日を中心に、半日単位で年間100コマ以上を市民利用としている。主として兵庫県サッカー協会の試合や講習会等にて市民利用され、全国高校女子サッカー選手権等の会場として活用されているとのこと。市役所といぶきの森競技場がはなれているために、現地視察ができなかったことは残念だった。(※) 2002FIFAワールドカップサッカー大会委員会

久里浜に予定の施設は、市民利用も考えて整備規模を議論していきたい。

U2海沿いウッドデッキ U2 内のサイクルショップ